

自主映画情報!

お客様の質問にお答えします! ②
「おすすめ自主映画館」の正体を探れ!

どこでやっているのだ?

○「おすすめ自主映画館」は隔月で青年文化センターという場所で行っています。ここは、仙台市主催のイベント等がよく行われている(演劇・音楽等)所で、実は「おすすめ〜」も、「仙台フィルムフェスタ」という仙台市主催の活動のひとつなのです。地下鉄旭ヶ岡駅で下りてすぐ目の前。やけに立派な白い建物が目印です(近くにある仙台市科学と間違わないように)地下駐車場もありますが、祝祭日にはかなりの混雑が予想されるので、地下鉄・バス等がおすすめ。



▲(やけにきれいな)エッグホールです。



総括・こんなかんじでした

○今まで「映画を作る」「上映する」ということを中心に新聞を作ったり宣伝したりしてきたのですが、今回は上映会場についても少し宣伝してみようと思ったのですが、どうでしょう。(ちなみに、インディーズ映画の宣伝はたいへん大変です) ちなみに、お客さんの層は10代~20代が中心で、女の人が多いようです。「映画を作りたい」「自分も演劇や音楽をやっているのだから、自主制作映画」というものに興味があった」という人も多数いらっしゃいました。あなたも一度、いかがですか?

おすすめ自主映画館 (今後の上映日)

・3月26日(日) 青年文化センターエッグホール

——次年度も継続決定!詳しくは次号を!

○長らくインディーズの作品を上映している「お祭り〜」ですが、お客様から「あやしい人達が地下室とかで陰気にやっているとのかと思った」とか、「体育館の倉庫みたいな所でやっているとのかと思った」と等、アンケートに何度も記入いただいております。地下室も体育館も大好きですが、今回は「お祭り〜」がどんな感じで開催されているかをご案内します!



▲(やけにりっぱな)仙台市青年文化センター

どんな会場で上映するのだ?

○「コンクリート打ちっぱなしのジメッとして暗い地下室にさびたパイプ音が並んでいて、後ろで映写機のカタカタ音がして暗い雰囲気の人たちがたむろしている」とか、と、よく言われますが、(いや、個人的には、そういう所大好きなだけで)残念ながらちょっと違います。

○上記の青年文化センターに入って3階にのぼると、エレベーターをおりてまっすぐ進んで奥・左手に「エッグホール」という所があって、そこで「おすすめ自主映画館」は開催されています。では、観客の皆様アンケートから・・・

・ずっと気になっていたのですが、やっとこれでした。イスの座り心地がなかなか良いです。机があるのには少しおどろいたけど、アンケート書くにはいいですね。(宮城野区 女 28歳)
・友達に誘われてきました。テーブル・お茶・お菓子まであってビックリ!! スクリーンも大きいし、観やすくてゆったりできていいですね。(青葉区 女 26歳)

エッグホールは定員70名位のやけにきれいなホールです。大きなスクリーンと、ビデオプロジェクター・映写機が完備しているので、いろいろな上映会が行われており、一度行ったことがあるという人もいます。

○会場前になると、この新聞の表紙と同じ「おすすめ自主映画館」の看板と、募集で集まってきたボランティアスタッフの皆様が受付でご案内してくれるはずですよ。

○会場内では、ドリンクバー(麦茶)とお菓子のサービスもあるので、ゆったりと映画が観れてお得かもしれません。

「仙台ワンピース上映会」開催決定!

—仙台で作られたワンピース映画です!—

○「ワンピース映画」というのは、「秘密の花園」「満足のピクニック」の監督・脚本家コンビの矢口史晴・鈴木卓爾コンビが監み出した「超低予算・超小規模映画制作技術」。カメラワークは一切なし、編集・アフレコもなし。電きっぱなしのカメラが捉えたひとかけら「ワンピース」の西角い世界を、ワンシーン・ワンカット・1話完結で推くという手法が、現在、全国各地で話題となっています。

○そして今回、仙台で作られた「ワンピース」を集めた上映会が開催されます。詳しくは下記の通り。

「仙台ワンピース」上映会

■日時/3月26日(日) 11:00~12:30まで
(「お祭り自主映画館」開場前の時間帯に行います。)
■場所/青年文化センター 3F エッグホール
■入場無料 ■問い合わせ/本紙おくづけまで。

○現在上映作品を募集中です。1本の長さは5分程度まで。できればVHSテープで作品の前に作品名と監督名が入っていると助かります。

■あなたの作品を見せてください!詳しくはおくづけまで

・もちろん、ワンピース以外の作品も随時募集中です! 郵送での受付もOKですが、まずはおくづけまでお問い合わせを!

仙台シネアストからのおねがい!

ボランティア・スタッフ
熱烈募集中!!!!

登録制 — というか、その日に空いていたらちょっと手伝ってくれるというんでも全然OK!
(ただ、約束だけは守ってもらわないと困りますが・・・) 気軽にご連絡ください。
「自分で映画を撮ってみたい!」という方も大歓迎です。おてつだいはできないかもしれませんが、ご相談ぐらいなら出来るかもしれません。 — てなわけで、

☎022-257-4185 きしなみ きよふみ まで

◁次号予告!▷

○次号は特大号です!人知れず発行されてきた「インディーズムービー」も、ひそかに創刊10周年!! おまけに、次号で通刊50号達成!すごい。(ん?数があわない? — その件については次号にて)一応10年の歩みなんていうものも、やってみようと思っています。すいません。

電撃通信

のんき亭上映会

のんき館 第234 回上映会

・「サラリーマン心太助」(昭和37年)
監督/沢島忠 出演/中村賀津雄・跡見良子
・「任侠清水港」(昭和32年)
監督/松田定次 出演/片岡千恵蔵・跡見良子
■日時/1月30日(日)
①12:00~13:50 ②16:00~17:40
■所/のんき亭(仙台駅前・谷風通り沿い)
■料金/前売り¥1200 当日¥1500
■問い合わせ/(午後5時~11時)
☎022-261-8429 (のんき亭)



▲「任侠清水港」より

第3回インディーズSF映像大賞

参加作品大募集!!

2000年8月5日に開催される、第39回日本SF大会「ZERO-CUN」で、広義の意味でのSF映像作品(特撮・アニメ・CG・ファンタジー)を募集します。応募者多数の場合は、締切が繰り上がる場合があります。要注意!

■応募規定

・1作家(1団体)1作品のみ応募可。
・97年3月~00年2月までに作られた、1分~30分程度の映画・映像作品
・申込書に記入の上、作品をVHSテープに標準コピーしたもの(S-VHSは不可)郵便留で郵送のこと。
■応募締切 2000年3月10日(金)迄
■会場/神奈川県横浜市「のんき横浜」
■問い合わせ/資料請求先
〒560-0014大阪府豊中市熊野街4-13-25 西川隆弥

おすすめ自主映画館

の上映システム

仙台シネアストでは、インディーズ映画をより多くの方々に観賞していただくため、一日に複数回上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずご来場いただかなかった方のために、作品群を翌々月も上映いたしておりますのでお気軽にご来場ください。ただし「月間特集」のみはその月だけの上映となっておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご観賞下さい。

5月 作品 A
7月 作品 B
9月 作品

A: 5月上映会 B: 7月上映会